

授業科目名	教育課程論 (Theory of Curriculum)		
科目番号	93100(産業技術学部) 83100(保健科学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	産業技術学部 保健科学部
担当教員(研究室)	野澤 有希 (非常勤講師)		
実務経験のある教員による授業科目			
免許法施行規則に定める科目区分等	教育の基礎的理解に関する科目		
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラムマネジメントを含む。)		
授業の到達目標	学習指導要領を基準とする各学校において編成された教育課程について、その意義や編成の方法を理解するとともに、各学校の実情に合わせてカリキュラムマネジメントを行うことの意義を理解する。		
授業概要	カリキュラムの概念、類型、多層性などの基礎理論を習得する。また、学習指導要領改訂の性格、位置づけ、内容並びにその社会的背景を理解する。さらに、カリキュラム開発の方法、カリキュラムグランドデザインの作り方、カリキュラムマネジメントの理論を習得した上で、事例を分析し、自分でカリキュラムを開発できる。		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修 授業前に予習し、扱うテーマについておおまかに把握する (2H) 事後学修 授業後に復習し、不明な点があれば質問する (2H)		
授業計画	第1回:授業の概要、進め方、評価の方法、課題の回数、教育課程とカリキュラムの概念と機能 第2回:顕在的カリキュラムと隠れたカリキュラム、隠れたカリキュラムと学級経営 第3回:教育課程の三層構造とカリキュラムの類型 第4回:学習指導要領の変遷①第1次改訂から～第6次改訂まで 第5回:学習指導要領の変遷②平成20,21年学習指導要領の改訂内容 第6回:新しい学習指導要領の内容 第7回:諸外国のカリキュラム改革①(OECDのPISA上位の国)フィンランド 第8回:諸外国のカリキュラム改革②(OECDのPISA上位の国)香港 第9回:カリキュラム開発と編成の方法 第10回:教科等横断的なカリキュラム、クロスカリキュラム 第11回:カリキュラムグランドデザイン、年間指導計画、単元、授業案の関係性と作り方 第12回:カリキュラム評価 第13回:カリキュラムマネジメントの概念と意義 第14回:カリキュラムマネジメントのPDCAサイクル 第15回:まとめ 定期試験は実施しない。		

テキスト	斎藤義雄倉本哲男野澤有希2021『新版教育課程論-カリキュラムマネジメント入門-』 小学校学習指導要領 中学校学習指導要領 特別支援学校学習指導要領 小学校学習指導要領解説 中学校学習指導要領解説 特別支援学校学習指導要領解説
参考書・参考資料等	授業中に適宜資料を配付する。
成績評価方法	1. グループ討論における意欲と内容、課題完成度(20%) 2. 毎回の授業の最後に提出する振り返り用紙の記入内容(20%) 3. 2つのミニレポート(20%) 4. 講義終了後に提出する最終レポート(40%)
成績評価基準	A+:到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている A:到達目標を達成し、優秀な成績を修めている B:到達目標を達成し、良好な成績を修めている C:到達目標を最低限達成している。 D:到達目標に達していない